

## 低入札価格調査の実施概要

【業務名】沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修事業設計その他(改修計画・実施設計・意図伝達・工事監理)業務

【契約方式】簡易公募型プロポーザル方式

【調査対象業者名】株式会社m3 那覇建築事務所

沖縄県那覇市字松川 717 番地TNセゾンライト 1 階

【調査日】令和7年2月28日

	調査項目	調査結果
1	その価格により入札した理由(必要に応じ、入札価格の内訳書を徴する。)	見積書の提示前の協議(2月19日)において、業務内容及び業務量について十分理解をした上で適切に積算を行い、見積条件を付して見積書を提出している。
2	当該契約の履行体制  (対象調達案件の工事箇所付近における当該入札者の手持工事の状況)	プロポーザル時に提出した取組体制を基本とし、機械設備担当者を補強している。また、那覇事務所5名が業務を担い、福岡事務所からも2名協力を得る体制を構築している。
3	配置予定技術者における手持業務の状況  (対象調達案件の工事に関連する当該入札者の手持工事の状況)	当該契約に支障となる業務はない。
4	業務の実施方針及び業務フロー・業務工程  (対象調達案件の工事箇所と入札者の事業者、倉庫等との地理的条件)	技術提案書により確認するとともに、上述の協議において具体的な業務内容及び業務量を理解している。
5	本表1から4までの事情聴取結果に関する調査検討	特に問題はない。
6	経営状況(必要に応じ、主要取引金融機関、保証会社当への照会を行う。)	昨年度、今年度の決算ではプラスとなっていることを確認(代表取締役から聞き取り)。
7	その他必要な事項	福岡事務所では九州大学や九州工業大学等の高等教育機関の設計業務実績を有しており、また、総括技術者の法的な知見、行政との調整経験などにより効率的な業務実施が見込まれる。

※調査項目は、学校法人沖縄科学技術大学院大学学園契約事務取扱規則第13条第3項及び別表1により、建設コンサルタント業務に調整